



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年2月9日

上場会社名 株式会社RKB毎日ホールディングス
 コード番号 9407 URL <https://rkb.jp/holdings/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画局次長
 四半期報告書提出予定日 2021年2月10日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 福

(氏名) 井上 良次
 (氏名) 市川 健治

TEL 092-852-6624

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	15,562	△18.0	92	△90.6	226	△79.6	151	△79.9
2020年3月期第3四半期	18,967	2.3	979	△18.1	1,109	△16.7	750	△14.1

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 530百万円 (△15.2%) 2020年3月期第3四半期 625百万円 (107.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	68.95	—
2020年3月期第3四半期	342.30	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	45,653	34,658	74.1
2020年3月期	45,721	34,328	73.3

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 33,819百万円 2020年3月期 33,510百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	—	—	90.00	90.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	75.00	75.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,300	△15.5	340	△77.8	490	△70.6	260	△75.9	118.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期3Q	2,240,000 株	2020年3月期	2,240,000 株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2021年3月期3Q	47,782 株	2020年3月期	47,782 株
------------	----------	----------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期3Q	2,192,218 株	2020年3月期3Q	2,192,235 株
------------	-------------	------------	-------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1.本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報)	9
3. 参考情報	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、2020年4月に発出された緊急事態宣言による外出自粛要請から一時景気が急激に悪化しました。その後、5月の緊急事態宣言解除以降は経済活動の再開にともない輸出や生産を中心に国内景気は緩やかに回復に向かいましたが、7月以降新型コロナウイルス感染症の再拡大により年末にかけ再び低迷しました。

そのような状況の中、主力事業である放送事業収入は、新型コロナウイルス感染症によるスポンサー企業の出稿意欲低下等によりテレビスポットの売上高が第2四半期まで前年を大きく下回りました。第3四半期は売上・利益共に持ち直したものの、第2四半期までの減収分をカバーしきれず累計では大幅な減収となりました。その他事業収入も予定していた大型イベントの中止・延期により前年を大幅に下回りました。またシステム関連事業収入も消費税変更及びPC買い替え特需の反動により減収となりました。利益面につきましては、経費削減等により第2四半期の赤字から黒字転換したものの、大幅な減益となりました。その結果、第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は155億62百万円（前年同期比 18.0%減）、営業利益は92百万円（前年同期比 90.6%減）、経常利益は2億26百万円（前年同期比 79.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億51百万円（前年同期比 79.9%減）で減収減益となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

①放送事業

放送事業は、収入100億25百万円（前年同期比 19.3%減）、営業損失5百万円（前年同期は営業利益8億7百万円）となりました。

テレビ部門は、収入84億98百万円（前年同期比 20.7%減）となりました。主力商品であるスポット収入は21.9%減となりました。通信販売業等で出稿が増えたスポンサーもありましたが、食品、薬品や流通小売業等多くの業種で落ち込みました。また、タイム収入も女子プロゴルフトーナメント「ほけんの窓レディース」の中止等により18.9%減となりました。

ラジオ部門は、収入15億26百万円（前年同期比 10.6%減）となりました。系列局向けネット番組の増加によりタイム収入は3.4%増となりましたが、制作収入はイベント等の中止により44.5%減、スポット収入も16.8%減となりました。

②システム関連事業

システム関連事業は、収入37億11百万円（前年同期比 15.0%減）、営業利益1億11百万円（前年同期比13.4%減）となりました。

情報セキュリティサービスの取り込みや経費削減に取り組んだものの、前年同期にあった消費税改正に伴うソフトウェア開発やウインドウズ7のサポート終了によるPC等の買い替え特需がなく、営業利益も減少しました。

③不動産事業

不動産事業は、収入7億63百万円（前年同期比 3.4%減）、営業利益7億83百万円（前年同期比 3.6%減）となりました。

テナント収入はほぼ前年並みでしたが、RKB駐車場の収入の減少により減収減益となりました。

④その他事業

その他事業は、収入10億62百万円（前年同期比 23.2%減）、営業損失1億50百万円（前年同期は営業損失93百万円）となりました。

催事部門では、福岡市との「The Creators」等が開催できましたが、新型コロナウイルス感染症の影響で「福岡音楽祭音恵2020」、「ライデン国立古代博物館所蔵 古代エジプト展」や「ミイラ 永遠の命を求めて」等の大型催事が中止となりました。その結果大幅な減収となり、利益面でも営業損失となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ68百万円減少し456億53百万円となりました。これは主に、テレビマスター機器等の更新によりリース資産が9億円増加しましたが、支払等により現預金が7億33百万円減少したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の総負債は、前連結会計年度末に比べ3億97百万円減少し、109億95百万円となりました。これは主に、リース債務が7億92百万円増加しましたが、支払等により未払費用が7億31百万円、退職給付に係る負債が2億44百万円減少したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ3億29百万円増加し、346億58百万円となりました。これは主に、株価の上昇により有価証券評価差額金が3億34百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、第3四半期以降放送事業はテレビスポット収入の減収幅が前回予想より縮小し、さらに経費削減等営業費用の減少もあり前回予想に対して連結損益については改善する見通しであります。

2021年1月に政府より緊急事態宣言が再び発出されたことにより先行きは不透明な状況が続いていますが、通期では売上高223億円、営業利益3億40百万円、経常利益4億90百万円、親会社株主に帰属する当期純利益2億60百万円になる見込みです。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,595	9,861
受取手形及び売掛金	4,260	2,926
有価証券	30	500
たな卸資産	163	434
その他	2,446	2,552
貸倒引当金	△0	△1
流動資産合計	17,495	16,274
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,111	5,906
機械装置及び運搬具(純額)	847	711
土地	13,517	13,517
その他(純額)	1,244	2,219
有形固定資産合計	21,721	22,355
無形固定資産		
	249	213
投資その他の資産		
投資有価証券	4,044	4,623
その他	2,214	2,189
貸倒引当金	△3	△1
投資その他の資産合計	6,255	6,810
固定資産合計	28,226	29,379
資産合計	45,721	45,653
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	348	304
未払法人税等	185	15
その他	3,432	2,743
流動負債合計	3,967	3,063
固定負債		
退職給付に係る負債	4,659	4,414
その他	2,767	3,517
固定負債合計	7,426	7,931
負債合計	11,393	10,995

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	560	560
資本剰余金	4	4
利益剰余金	32,627	32,581
自己株式	△184	△184
株主資本合計	33,008	32,961
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	575	910
退職給付に係る調整累計額	△73	△52
その他の包括利益累計額合計	501	857
非支配株主持分	818	838
純資産合計	34,328	34,658
負債純資産合計	45,721	45,653

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
売上高	18,967	15,562
売上原価	11,893	10,293
売上総利益	7,073	5,268
販売費及び一般管理費	6,094	5,176
営業利益	979	92
営業外収益		
受取利息	1	2
受取配当金	109	110
その他	22	23
営業外収益合計	133	135
営業外費用		
支払利息	0	0
その他	2	1
営業外費用合計	2	1
経常利益	1,109	226
特別利益		
投資有価証券売却益	70	—
補助金収入	40	24
特別利益合計	110	24
特別損失		
固定資産除売却損	0	0
投資有価証券評価損	—	4
ゴルフ会員権評価損	2	0
特別損失合計	3	4
税金等調整前四半期純利益	1,217	246
法人税等	437	70
四半期純利益	779	175
非支配株主に帰属する四半期純利益	28	24
親会社株主に帰属する四半期純利益	750	151

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	779	175
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△171	335
退職給付に係る調整額	17	19
その他の包括利益合計	△153	355
四半期包括利益	625	530
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	598	506
非支配株主に係る四半期包括利益	27	24

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用しております。

(追加情報)

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、当社グループの特に放送事業及びその他事業において影響が生じております。

新型コロナウイルスの影響について、今後の広がり方や収束時期等について統一的な見解はなく、当社グループでは、新型コロナウイルスの広がりや収束時期等を正確に予測することが困難であり、当連結会計年度にわたって当該影響が継続するとの仮定を置き、四半期連結財務諸表作成時点で入手可能な情報に基づき、繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りを行っております。

なお、今後の経過によっては、これらの仮定及び見積りとは異なる可能性があり、当社グループの経営成績に影響を与える可能性があります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	放送事業	システム 関連事業	不動産事業	その他事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	12,428	4,365	790	1,383	18,967	—	18,967
セグメント間の内部売上高 又は振替高	99	64	634	1,048	1,846	△1,846	—
計	12,527	4,429	1,424	2,431	20,813	△1,846	18,967
セグメント利益又は損失(△)	807	129	813	△93	1,656	△677	979

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△677百万円には、セグメント間取引消去2百万円、当社における子会社からの収入157百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△838百万円が含まれております。全社費用は、当社のグループ経営管理事業に係る費用です。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	放送事業	システム 関連事業	不動産事業	その他事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	10,025	3,711	763	1,062	15,562	—	15,562
セグメント間の内部売上高 又は振替高	75	60	634	982	1,753	△1,753	—
計	10,100	3,772	1,397	2,044	17,315	△1,753	15,562
セグメント利益又は損失(△)	△5	111	783	△150	739	△647	92

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△647百万円には、セグメント間取引消去△1百万円、当社における子会社からの収入137百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△783百万円が含まれております。全社費用は、当社のグループ経営管理事業に係る費用です。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 参考情報

RKB毎日放送株式会社 売上高の内訳

(単位：百万円)

	前第3四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)		当第3四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)		増減	
	金額(百万円)	百分比(%)	金額(百万円)	百分比(%)	金額(百万円)	百分比(%)
テレビ収入	10,781	79.7	8,540	79.0	△2,241	△20.8
ラジオ収入	1,746	12.9	1,560	14.4	△185	△10.6
その他の収入	993	7.4	716	6.6	△277	△27.9
合計	13,520	100.0	10,817	100.0	△2,703	△20.0